

2026年4月1日
富国生命保険相互会社

フコク生命、「つながる未来プロジェクト」始動

富国生命保険相互会社（代表取締役社長：渡部毅彦、以下「当社」）は、当社の社会貢献活動などに資するこども関連の取組みを包括し、ブランドとして体系化した新たな活動「つながる未来プロジェクト」を2026年4月1日より開始いたします。



つながる未来 プロジェクト

当社は、2025～2027年度の中期経営計画「THE MUTUAL ACT 2027」（ザ・ミューチュアル・アクト 2027）において、当社の経営理念の3つの主体である「お客さま」「地域・社会」「職員」との共感・つながり・支えあいの深化に向けた「ステークホルダー別の取組み」を推進しております。「地域・社会」では、「『こども』といえばフコク生命」をコンセプトに掲げ、「『こども』との絆を深めるコミュニティづくり」に取り組んでおります。

【「つながる未来プロジェクト」の概要】

「つながる未来プロジェクト」は、すべての活動の中心に『こども』を据え、こどもたちの記憶に残るような体験や学び、出会いの場を提供する取組みです。名称には、こどもや家族、地域・社会との「つながり」を深め、こどもたちが「未来」に向かって健やかに成長できる社会づくりに貢献したいという思いが込められています。

「つながる未来プロジェクト」という名称は、若手職員の提案をもとに社内投票に加え、ファンコミュニティサイト「THE MUTUAL+」での投票を経て選ばれました。

■ ロゴのデザインコンセプト



3つの漢字の「人」を、1つにつなげたロゴです。やや小さくなっているまんなかの「人」は、「こども」を表しています。「こども」を中心とした「人」とのつながりを深め、こども家庭庁が掲げる、こどもを社会のまんなかに据える「こどもまんなか社会」の実現に貢献したいという思いが込められています。

※ロゴには、当社イメージキャラクターである「株式会社サンリオのハローキティ」を用いて展開する場合があります。

【今後の展開イメージ】

当社では、お子さまへの想いをカタチにする学資保険「みらいのつばさ」をはじめ、「フコク赤ちゃん&キッズクラブ」による子育て支援サービスや、困難を抱えるこどもたちやその家族を応援する「THE MUTUAL 基金」など、商品・サービス両面から多様な取り組みを行ってきました。今後はこどもに関する社会貢献活動などを「つながる未来プロジェクト」として1つのブランドに統一し、より分かりやすく継続的に展開してまいります。

■ 当社のこどもに関する社会貢献活動

- ・ 「THE MUTUAL Art for children」 おやさいクレヨン
- ・ フコク生命 THE MUTUAL 基金
- ・ フコク生命「訪問&チャリティコンサート」「すまいる・こんさーと」
- ・ すまいる・ぎやらりー
- ・ フコク生命の病院訪問活動

■ 展開イメージ例



ハローキティを起用した当社の取組みについては下記 URL をご覧ください。

<https://www.fukoku-life.co.jp/about/activity/communication/kitty/>

以上